

# 製品安全データシート

作成日 2016/3/10

## 1 製品及び会社情報

製品名	カネロンA-PETシート(KA-50)シリコン・防曇塗布
会社名	進栄化成株式会社
住所	大阪府八尾市福栄町3-44-2
電話番号	072-998-1167
FAX番号	072-998-1902
緊急連絡先	072-998-1167
担当部門	業務部

## 2 危険有害性の要約

### GHS分類

物理化学的危険性	可燃性/引火性ガス 支燃性/酸化性ガス類 引火性液体	分類対象外 分類対象外 分類対象外
人健康有害性	急性毒性(経口) 急性毒性(経皮) 急性毒性(吸入:気体) 急性毒性(吸入:蒸気) 急性毒性(吸入:粉塵/ミスト) 皮膚腐食性/刺激性 眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 呼吸器感作性 皮膚感作性 生殖細胞変異原性 発がん性 生殖毒性 授乳影響 特定標的臓器/全身毒性(単回暴露) 特定標的臓器/全身毒性(反復暴露) 吸引性呼吸器有害性	分類できない 分類できない 分類できない 分類できない 分類できない 分類できない 分類できない 分類できない 分類できない 分類できない 分類できない 分類できない 分類できない 分類できない 分類できない 分類できない 分類できない
環境有害性	水生環境急性有害性 水生環境慢性有害性	分類できない 分類できない

### GHS要素

絵表示	該当なし
注意喚起語	
危険有害性情報	

### 注意書き

#### 安全対策

熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること  
 粉塵/煙/ガス/蒸気を吸入しないこと  
 この製品を使用する時に、飲食・喫煙をしないこと  
 必要に応じて個人用保護具を使用すること

#### 応急措置

応急措置の項目参照

#### 保管

取扱い及び保管上の注意の項目参照

#### 廃棄

廃棄上の注意の項目参照

### 3 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分	混合物
組成	ポリエチレンテレフタレート
成分	ポリエチレンテレフタレート
化学式又は構造式	(C <sub>10</sub> H <sub>8</sub> O <sub>4</sub> ) <sub>n</sub>
化審法	7-1022
CAS No	25038-59-9

### 4 応急措置

#### 目に入った場合

通常の異物が入った場合、水でよく洗い、異常のある場合は眼科医の診断を受ける。  
樹脂の粉状物が入った場合、こすると刺激があつたり、角膜を傷つけたりするので、清浄な水で15分以上洗い流す。異常があれば、眼科医の診断を受ける。

#### 皮膚に付着した場合

常温では問題はないが、必要であれば水で洗う。高温の溶融物から発生したガスの凝固物が付着したら、石鹼水などでよく洗う。溶融物が付着した場合は衣服の上から大量の水を掛け十分に冷却し衣服を脱がせ医師の手当てを受ける。

#### 吸入した場合

溶融物から発生したガスを吸入し、気分が悪くなったときは、新鮮な空気のある場所に移動し回復を待つ。回復しない場合は医師の手当てを受ける。

#### 飲み込んだ場合

出来るだけ吐き出し、少量であれば自然排泄に任ず。異常を感じるようであれば医師の診断を受ける。

### 5 火災時の措置

#### 消化剤

水・粉末・泡消化剤など

#### 消化方法

火元の燃焼源を断ち一般火災と同じ方法で消火する。

#### 消化を行う者の保護

火災時、黒煙と有害な一酸化炭素を含有するガスが発生する恐れがある為呼吸保護具・防火服を着用する。

### 6 漏出時の措置

#### 人体に対する注意事項

製品の粉砕物が飛散すると滑って転倒することがあるので、速やかに清掃し処分すること。

#### 環境に対する注意事項

河川や下水等に流出しないように注意する。流出した場合、回収し破棄する。

### 7 取扱い及び保管上の注意

#### 取扱い

常温では引火の恐れはないが可燃性のため、火気を発生するもの及び高温着火源付近では使用しない。また成形時にガスが発生するので、保護手袋・マスク・メガネ等を使用する。

## 安全取扱い注意事項

高温での取り扱いは局所排気設備のある場所で使用する。  
室温では安定するが、高温では分解しガス等が発生し、酷く吸引したときは個人によっては吐き気・頭痛などをおこすことがあるので、過剰な加熱は避ける。

### 保管

高温多湿・水ぬれ・直射日光を避けて屋内倉庫に常温で保管する。  
保管倉庫に火気は近づけない。

## 8 暴露防止及び保護措置 設備対策

成形加工時に空気中に開放される部分でガスが発生するので、排気口等を設置することが望ましい。

### 保護具

必要な場所に応じ、保護手袋・マスク・メガネ・衣服・靴を使用する。

## 9 物性的及び化学的性質 物理的状態

形状	固体
色	透明
臭い	無臭
密度	1.34(g/cm <sup>3</sup> )
PH	該当しない
爆発範囲	粉塵爆発性あり(粉末状の場合)

### 物理的状態が変化する特定の温度

融点	250~260°C
ガラス転移点	70~80°C
沸点	情報なし
引火点	情報なし

### 溶解性

#### 溶媒に対する溶解性

水	情報なし
有機溶剤	情報なし
分解温度	情報なし

## 10 安定性及び反応性

### 安定性・危険有害反応危険性

常温以下では安定

### 避けるべき条件

直射日光・高温・高湿  
必要以上に加熱すると有害ガスが発生する。

## 11 有害性情報

### 製品としての有害性情報

情報なし

## 12 環境影響情報

### 製品としての有害性情報

情報なし  
海洋生物・鳥類が摂取することを防止するため、いかなる海洋水域でも投棄・放出してはならない。

13 廃棄上の注意	残余廃棄物	許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。 焼却処理する場合は、排ガス処理装置付き焼却設備(850℃以上)を使用すること。
	汚染容器及び包装	許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。
14 輸送上の注意	注意事項	梱包紙が破れないように、水濡れや乱暴な取扱いを避ける。 荷崩れの防止を確実にを行う。
	国連分類・番号	該当しない。
15 適用法令	消防法	指定可燃物(3000kg以上)
	労働安全衛生法	労働安全衛生法第57条の2の通知対象物に該当しない。
	毒物及び劇物取締法	該当しない。
	産業廃棄物	廃棄物の処理及び清掃に関する法律
16 その他の情報	参考資料	独立行政法人 製品評価技術基盤機構 GHS分類結果データベース 安全衛生情報センター GHS対応モデルMSDS 原材料のMSDS
	制約事項	本シートの記載内容は現時点で入手できる資料・情報・データに基づいて作成しておりますが、全ての資料・文献を調査したものではなく、その内容の厳密性について責任を負うものではありません。 また記載内容は、通常の取扱いを前提として作成していますので、特殊な取扱いをする場合は用途・用法に適した安全対策を実施の上ご使用下さい。